

第2回全国フォーラムで 何を発信すべきか



2023年11月3日(祝)に開催予定の全国フォーラムの実行委員会が発足しました。これから、全国の皆様のご意見をお聞きしながら、開催テーマや構成を検討していきます。

手始めとして、4月下旬に「学校」「短期入所」「防災」の3つのサークルの方々にご協力いただいて、全国フォーラムの場で訴えたいこと、国会議員や省庁関係者に問いかけたいことなどについて事前ヒアリングを行いました。今後、いただいたご意見を参考に、全国の皆さんの思いを集約するためのアンケートを事務局で作成・実施する予定です。

できるだけ多くの声を集め、当事者だからこそできる発信を、全国フォーラムの構成に盛り込んでいきたいと考えております。

来年度には障害福祉サービス費の報酬改定や医療的ケア児支援法の改正が控えており、当事者や家族の声を届ける大切な時期です。ぜひ、ご協力をお願いいたします。



vol.13

p1

新事務局長からのメッセージ

4月から、事務局長を務めさせていただくことになった角倉均（かどくら・ひとし）です。10歳（小学5年生）の息子は、24時間人工呼吸器使用の重度肢体不自由児です。現在は地域の小学校で、看護師さんと学習支援員さんの支援により、親の付き添いなしに毎日楽しく学んでいます。

全国医療的ケアラインは発足から1年を経て、その活動の幅もますます広がり活性化しています。それに伴い事務的な業務量も増大し、事務局機能の強化が不可欠となる中、宮副代表とのご縁があり、事務局長として団体活動のサポートをさせていただくこととなりました。

私自身は長らく金融機関で働いておりましたので、その経験を活かしつつ、全国組織としての基盤整備と発展に努め、執行部および全国の皆さまの活動をサポートしていきたいと考えています。

また当事者の一人として、本団体の理念や目標に沿い、会員や関係者の方々と積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係を築いていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



vol.13
p2

家族会の活動レポート②福井県 ワクワクをシェア

福井県は「えっ、どこにあるんだっけ？」の地味で保守的な印象ですが、中の人達はアクティブでパワフル！！ 発達グレーさんからケアが沢山の寝たきりっ子まで、目指すところは、地域にあたりまえに混ざりあっていくことです。

主な活動は、月に一度のピアサポートサロン！ お茶やお菓子を食べながらゆるゆるとお喋りする、涙あり笑いありのひとときですが、それぞれがエンパワメントしあう時間となり、様々なアイデアが生まれ、新規プロジェクトのスタートや地域でのイベント開催へと発展しています。

また、介護福祉士の資格を持つ、ダンスフィットネスインストラクターさんによる『ハピユニダン（ハッピーユニバーサルダンス）』を今年からスタート！年齢、性別、国籍、障がいの有無に関係なく、誰もが、ダンスを通じてワクワクをシェアする目的で、今後、各地域を巡回していく予定です。

『面白い事やっているなあ』と関心を寄せて下さる方が増え、医療や福祉、教育、行政の関係者の方々にも自然に想いが伝わり、誰もが幸せを感じる社会へと変えていけたらいいなと願っています。

来年春には北陸新幹線の福井～敦賀間も開業します。駅に降りると沢山の恐竜が出迎えてくれます。皆様、ユーモア溢れるまち、福井県に是非遊びに来てくださいね。



tekuteku_fukui

(代表 坪内博美 / 写真右端)



vol.13

p3

アイライン活動記録

(2023年4月)



○ ZOOMミーティング

(全国代表者連絡会) 8日
(事務局) 12日

○ オンラインサークル活動

(学校) 8日、22日
(防災) 29日
(短期入所) 25日
(野球部) 26日、28日
(フリーテーマ) 30日

○ 外部イベント参加

<宮副代表>

- ・永田町こども未来会議 (12日)

○取材

- ・新聞社 (2社)

○ その他

- ・2022年度事業報告作成
- ・2023年度事業計画検討
- ・全国フォーラム実行委員会発足
- ・助成金申請、協賛依頼活動

NEWS

11/3の全国フォーラムが、早くも半年後に迫る中、アイラインでは開催に向けて実行委員会を立ち上げました。今後、具体的な構成の検討や来賓の人選、業務委託など、協力して準備を進めていきます。

